



すぎのこ3月号②

<http://www.shokei-gakuen.ac.jp/kids/>



第13号

平成31年3月5日
幼保連携型認定こども園
尚綱大学短期大学部
附属こども園

3月に入りました。一雨ごとに春が近づいているのを実感する今日この頃です。この時期は、卒業、進級、入園、入学、就職といった人生の区切りを迎える方がご家庭やご親戚に必ずお一人かお二人いらっしゃるのではないのでしょうか。春は、胸ときめく季節でもあります。達成感やくやしさを、安堵や後悔という人々の様々な感情が一気に交錯する時期でもあります。

「人生に無駄な経験はひとつもない」という言葉があります。喜びや達成感はもちろん大事ですが、挫折感や後悔というネガティブな経験を味わってもそれを前向きに捉えていく生き方こそが大切な気がします。今、NHK 大河ドラマで話題の金栗四三氏の生き方はまさにそれを感じます。金栗氏はマラソンでは勝者になれませんでした。人々から称賛、敬愛される人生を送られました。

ちなみに、綾瀬はるかさん演じる奥様の春野スヤさんは尚綱女学校出身です。視聴率アップにご協力ください。

本年度最後の全体集会では、音楽の楽しさ、続けることの素晴らしさを話してみました。

伝えたいこと～3月園長の話から～



尚綱こども園
園長 後藤 誠司

先週まで、皆さんは生活発表会がんばりましたね。みんなが劇遊びをしたり、歌をうたったり、楽器を演奏している姿がとてもよかったです。とくに、年長さんの「かっぱおやじ」の劇遊びは、一人一人の良いところが見られて素晴らしかったです。

今日はお礼に園長先生がずっと頑張ってきたことをみてもらいたいと思います。先生には皆さんのお父さんやお母さんが生まれる前から続けていることがあります。それは、オーケストラ活動です。オーケストラを皆さん知っていますか。色々な楽器で色々な曲を演奏する人たちの集まりです。



先生はここでコントラバスという楽器を弾いています。

今日は、このコントラバスを使って皆さんに音楽の話をしたいと思います。コントラバスは、みんなのよく知っているバイオリンとか

チェロの仲間です。それにピアノという楽器を加え、この4つの楽器を弦楽器といいます。弦楽器というのは、張ってある弦に馬の尻尾の毛を張った弓でこすって音を出します。

げんがっき 弦楽器



皆さんはこのコントラバスの楽器を見てどんな

動物をイメージしますか。象の感じだという人は、結構多いですよ。(ゾウさんを演奏) 今の曲は、「ぞうさん」という皆さんが知っている童謡ですね。サンサーンスという作曲家は「動物の謝肉祭」という曲の中で、色々な動物の曲を作っていますが、コントラバスを使って、このような象の曲を作っています。

では、先生からクイズです。今から弾く曲もサンサーンスがある動物をイメージして作った曲ですが、当ててください。どんな動物を考えましたか。そうです。亀です。ところがこの曲を早く弾いてみると、どこかで聞いたことがあるでしょう。よく運動会で使われる曲です。曲の速さを変えることで、全く違う曲になってしまいました。音楽って面白いですね。

先生は、このコントラバスをプロの演奏家のように毎日引き続けているわけではありません。時には、弾けなかったときもありますが、この楽器と出会って42年間、オーケストラで演奏を続けてきてよかった。と今つくづく思っています。

みんなも発表会で友達と一緒に発表するのは楽しかったでしょう。お友達と何かするのはとてもたのしいですね。音楽を続けたおかげでたくさんのお友達もできました。もう少し、しっかり練習してもっと上手になりたいと思っています。ぜひ、皆さんも自分が続けられること楽しみにできることを見つけてください。

3月のことば
あいきつが嬉しいのは心がつながったのが分かるから

